



山の手通信 4月号

平成 25 年 4 月 23 日
山の手英才教育
NO106

ご入学・ご入園・ご進級おめでとうございます。

新年度、始まりました。まだ、幼稚園、小学校のリズムが身に付かず、疲れが非常に出ていたり、情緒不安定なお子さまもいるかと思えます。新しい環境に慣れるというのは時間がかかるもの、5月のお休みのあとからは少しずつ安定しているかと思えますので、それまでは、一緒に感情的になるのではなく、そういう時期なんだと思い、冷静に対処をするように心がけるとよいと思えます。

「親子でチャレンジ」

季節の課題

春になりました。春の季節のものを見つけましょう。また、その春のものをお散歩にいったときなどに見つけてみましょう。

さくら あさがおなのはな きく つくし さつまいも れんげ
たんぽぽ かぶとむし すみれ
おたまじゃくし チューリップ
豆まき(節分) とまと
たけのこ ひなまつり(ももの節句)
こどものひ(端午の節句) ちまき
こいのぼり

この中で、いくつ春のものがあるでしょう？

お知らせ

* 4・5月の休み
・ 4月29日(月・祝)
～5月6日(月)
・ 5月29日(水)
振替希望の方は、担当者にお伝え下さい。

「教室の裏の取り組み」

吉田 真琴

新年度始まりました。この時期、新しく入室された生徒さんと信頼関係を結ぶまでに、さまざまな取り組みが始まります。自分の中でですが…。お母様方との関係は、お互いに言葉を通じる中ですので、毎回のお話の中で少しずつ関係が出来てきますが、お子さまとはそうはいきません。

お子さまは「この人はどんな人なのか」という課題を取り組むために、私に対して様々なアプローチを発してきます。私はそれに対して、態度や言葉などでキャッチボールをしていきます。また、逆に私から仕掛けてお子さまの反応を見る場合もあります。そのようにしながら、私は、お子さまの性格、能力を把握していきますし、お子さまの方も「この先生はこういう人なんだ。一緒にいても大丈夫なんだ。」ということを感じていくのです。

信頼関係を結ぶまでに、私の経験からは3カ月ぐらいかかるかなあと感じています。それまでは、お互いの緊張関係の中で1時間過ごすわけですから、教室が終わると疲れが激しかったりすることがあるかと思えます。特に、感情が強い男の子はその傾向が強いかもしれません。

ですが、どんなものでも人と人の関係を作るためには避けられない課題です。しばらくは授業が成り立たない時もあるかもしれませんが、そういった裏の取り組みをしながら行っている事を理解して頂き、心を広くして見守って頂けるとありがたく思います。

